

1 4 3  
隔 月 刊

10月

http://www.netlaputa.  
ne.jp/~yamanote

あたたかい介護をお届けします

# まごころサービスだより

●発行 NPO法人東京山の手まごころサービス  
●編集 広報 〒169-0075 新宿区 高田馬場1-32-7 信ビル 301  
☎受付 3205-6813(留守電共)・3205-7900 FAX 3205-6766

必要なサービスを  
必要な利用者に

届けられるよう  
努めています

代表 服部万里子

猛暑の夏は過ぎたとはいえ、まだまだ輻射熱と湿度が高く、熱中症注意報が発令されることも多々あり、油断ならない日々が続いています。秋風が吹く頃になると、過ごしやすくなり、どこか、ほっとしてしまいますが、とりわけ高齢者の場合、温度変化による風邪や体力低下による誤嚥などが見受けられるようになるため、まごころサービスのヘルパーやケアマネジャーも、今まで以上に気を引き締めて活動に取り組んでいます。

サービスを提供する側として、この4月から義務化されたことの一つに、「利用者の口腔の問題や服薬の気づきをサービス責任者に伝える」があります。口腔では、「口臭・歯茎からの出血」に注意が必要で、担当者は歯磨きが十分か、歯肉に炎症がないか、目

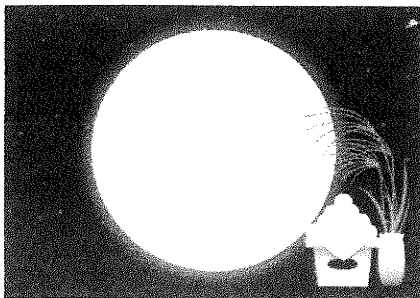
視できる範囲でご利用者の口腔環境に気を配っていますが、ご利用者自身も、また、ご利用者のご家族もよく観察していただくことが大切です。これを怠ると、誤嚥の誘発や、最悪の場合、歯を失う原因にもなります。

また、服薬に関して、多くのご利用者が必ずしも医師の指示通りに飲めていないという実態があります。飲み残しの場合は、「苦いから」「飲みにくいから」「効かないから」「多いから」など、理由は様々ですが、こうした状況に対しても、「まごころ」ではサービス責任者を通じ、ケアマネジャーから医師、歯科医師、薬剤師などに伝えることにより、対処しています。

さて、ケアマネジャーは、一定の条件下「市町村にケアプランを届け出る」役割があります。これはまた、同時に、保険者に在宅の利用者の状態を知ってもらうチャンスでもあるわけです。現状を行政にしっかり伝えることで、結果、ご利用者の皆様方に最善のカタチで還元されることを願っています。

9月14日の新聞紙上で、介護保険

の次期制度改定動向として、「介護サービスについてガイドラインを作成する」という内容が公表されました。具体的には、介護事業所がサービス効果データを国に提供する↓データベースをまとめ効果的なサービスの候補を収集する↓分野ごとに効果が裏付けられてガイドラインを作成する、といった流れになります。ここでいう効果とは、要介護度が改善すればヘルパーの介助が減り、介護給付、が削減できるというものです。いずれにしても、必要なサービスを必要な利用者に届けることが何よりも大切です。



## ■NPO 法人東京山の手まごころサービスの 地域活動（平成30年7月～9月）：西野 智子副代表

まごころサービスでは年間を通して、服部代表を中心に、担当理事（江黒ならびに宮永）が戸塚地域福祉協議会の委員として参加し、多様な活動団体との交流を通して地域支援活動を行っています。

### <戸塚福祉協議会活動報告>

7月28日

◎「神田川水辺の染め体験」は台風のため中止となりました

8月8日

◎新宿区「民泊」の現状と区の取り組みについて

#### ●民泊トラブルの事例報告

①ゴミ出しのルールが守られていない      ②敷地内に捨てられたタバコの吸殻      ③宿泊者による騒音      ④宿泊先の間違いで迷惑をかける

#### ●民泊は国の推奨ではあるが、問題も多く、区民の生活環境の悪化防止と適正な運用が急務

①家主不在型の民泊が多い      ②管理責任者の所在が不明確      ③生活ルールが守られていない  
④治安面が不安      ⑤苦情申し立て先が不明

#### ●ヤミ民泊の問題

●民泊コールセンターは9時から22時まで0570-041-389で対応

#### ●住宅宿泊事業法の制定

①保健所設置の市や特別区に対しても届け出の受理や指導監督権限が認められた      ②事業実施の区域と期間の制限ができる      ③周辺住民への事前説明      ④届け出住宅を公表      ⑤廃棄物の適正処理（宿泊事業者および管理者の責任）      ⑥苦情・問い合わせ記録の3年間保管義務

●新宿区では民泊についてのルールブックやリーフレットを配布しています

●平成30年6月15日より、旅館業法違反（無許可）の場合、罰則および区の立ち入り権限が強化されました

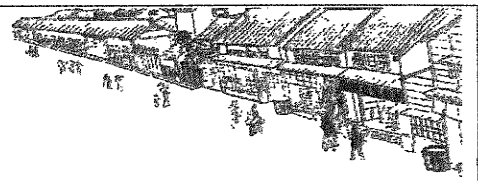
9月12日

◎学習支援塾「ビーンズ」の講師によるミニ勉強会

不登校や落ちこぼれなど子どもを取り巻く社会問題と、地域の関わり方を考えました

## 教えてご隠居さん

知らぬことあらば「ご隠居に聞け」とばかりに今日もまた  
“熊さん”がやってきた、さて。【高齢者が一人で暮らす際の心得】



**熊さん**『柳町のお染さんが、最近、一人暮らしに不安を感じてるようなんですよ』

**ご隠居**『お染さんは社交的じゃないからね。不安を解消するには、他人とのつながりを保つことが肝心だ。困りごととも相談できるだろ。誰かとコミュニケーションがとれているということは、自分自身の状況を発信しているのに等しい。例えば、日頃、よく会っているのに何日も顔を見なかったら、それは気になる。ましてや、知り合いなら放ってはおけないよね』

**熊さん**『それに、高齢者同士であれば互いに助け合えるし、常に安否確認ができるというわけだ』

**ご隠居**『日頃から身内や親せきと連絡を取り合うのもいいが、近所の人と懇意になっておくのも大事だ』

**熊さん**『ほかに一人暮らしの心得としては何か』

**ご隠居**『それはやっぱり、身体あつての物種で、毎日3食バランスのよい食事を摂って健康を保つこと。自身で調理できない場合は、介護保険の生活援助サービスの活用や、高齢者向けの食事の宅配サービスを利用する方法がある』

**熊さん**『お染さんにも伝えておきます』

**ご隠居**『あと、転倒などによる怪我を防ぐごと。骨折によって、最悪、寝たきりになることもある。事故に備え、緊急通報システムの設置や、住まいをバリアフリーにするのも一法だ。住み慣れた我が家で暮らし続けるカギは、引きこもらないこと。わからないことがあつたら、まごころサービスに相談するといい』

## 現場 -ING

●ご自身のコンサートが無事に終了して、少々お疲れ気味のDさん。それでも、いつもの体操教室に行つてこられたとのこと。落ち着いた日常生活に戻られました。

●検査入院のためデイサービスをお休みされていたCさんが、久しぶりに通所されました。「デイサービスで、他の皆さんについていけるか心配していたけど、1日無事に過ごせて、自信がついたわ」と元気に話されました。伺つた際には酸素を外されていましたが、それでも不自由を感じない様子でしたので、これは回復の兆しではないかと、ひと安心いたしました。

●退院されたということで、Bさんとお会いするのは久しぶりでした。大手術で入院されていたとは思えないほどお元気でした。お一人暮らしながら、バランスの良い食事に留意され、また散歩など健康維持に努めていらつしやいます。髪のお手入れにも気を配られ、常に美しく整えられていらつしやいます。術後の生活は、ゆつくりと頑張り過ぎないようにしていただけばと思えます。

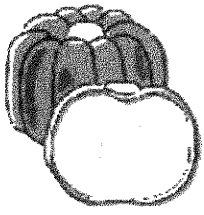
●いつもきれいな花を活けていらつしやるAさん。伺つた日は、活けてあつたベルガモットという珍しい花の話題で盛り上がりました。下を向くと未だ少し首の痛みがあるそうで、時に枕を薄いものに変えたりして、首に負荷がかからないように工夫されています。



地域生活支援事業「まごころこめこめ倶楽部」は、高齢者、障がい者、そのご家族が気楽に交流できる居場所づくりを目的とした、まごころサービスのボランティア事業です。お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。

**音楽療法とADL体操で脳と心の健康づくり**

- 【日時】10月25日(木) 13時半～15時半(受付13時より)
- 【会場】新宿げやき園・1階ホール(百人町4の5の1) 高田馬場駅より徒歩8分
- 【講師】仲里 潔子氏(日本音楽療法学会認定・音楽療法士) 西川タキ氏(介護福祉士・ADL体操認定指導員)
- 【後援】新宿げやき園
- 【協力】新宿区社会福祉協議会
- 【会費】100円
- 【定員】30名
- 【申し込み・問い合わせ】03(3205)6813事務局迄

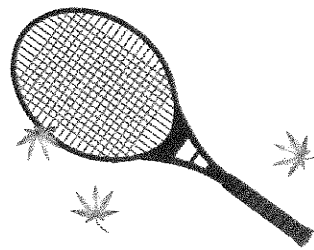


**賛助会員のご協力ありがとうございました**

- 村口 進様 ●小松 睦子様
- (順不同・平成30年6月現在)

**訪問介護員大募集中!**

ヘルパーさんが不足しています。お知り合い、お友達、ご親戚の中に協力会員として登録可能な方がいらっしゃいましたら、経験や資格の有無に関わらず、ご紹介いただければ幸いです。また、家事の得意な方も歓迎いたします。なお、心ばかりではありますが、謝礼を用意しております。(事務局)



**活動実績報告**

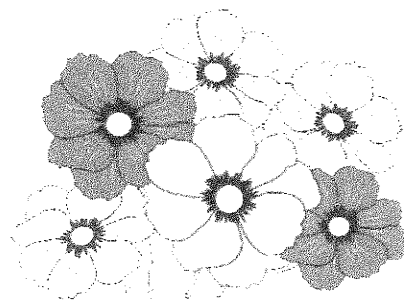
活動時間(平成30年4月～8月)

平成30年	8月	4月～合計(時間)
移動支援	309.5	1673.8
介護保険	363.9	1650.0
回復・リフレッシュ	23.0	146.5
自費マイプラン	368.5	1805.4
重度訪問介護	242.5	987.5
居宅介護	951.7	4914.1
同行援護	506.0	2738.0
日常生活支援総合事業	218.3	1124.0
総計	2983.4	15039.3

**ケアマネジャー(介護支援専門員)の資格を取得されてみて、おめでとうございます。今後のご活躍を期待します**

- 田中 淑子さん
- 西村 晴美さん
- (順不同・平成30年現在)

**編集後記**



驚異の夏も終わりを告げ、虫の声が心地よく秋の夜長に流れてきます。ようやく涼しくなって眠れぬ夜から開放されそうです。大変な夏でした。世界中から「日本は一体どうした?」と心配されるほど、異例の災害が続きました。気の抜けない緊張感が続いたこともあり、心身ともに疲労が蓄積されています。それだけでなく、例年、秋口に体調を崩される方が多いので十分にご留意ください。消耗した体力を取り戻すには、栄養と睡眠、そして、心の栄養には「感動」です。若きアスリート達の活躍に心躍らせて、感動パワーをチャージしたいと思います。

西野(智)